

コーポレートデータ

66 みずほフィナンシャルグループ、みずほホールディングスのコーポレートデータ

- 沿革
- 主要な事業の内容
- 組織図およびグループ事業系統図
- 役員

71 みずほ銀行のコーポレートデータ

- 主要な業務の内容
- 組織図
- グループ事業系統図
- 役員
- 国内ネットワーク
- みずほダイレクト [テレホン・インターネット・モバイルバンキング]
- 手数料

97 みずほコーポレート銀行のコーポレートデータ

- 主要な業務の内容
- 組織図
- グループ事業系統図
- 役員
- 国内ネットワーク
- 海外ネットワーク
- 手数料

105 みずほフィナンシャルグループの子会社・関連会社

みずほフィナンシャルグループ、みずほホールディングスのコーポレートデータ

みずほフィナンシャルグループの沿革

平成11年

- 12月 ● (株)第一勧業銀行、(株)富士銀行、(株)日本興業銀行の3行による、全面的統合に関する契約の締結

平成12年

- 4月 ● CD・ATMの相互無料開放実施(3行間「お引き出し」)
- 9月 ● (株)みずほホールディングスの普通株式を東京証券取引所、大阪証券取引所に上場
- みずほホールディングス設立
- 10月 ● みずほ証券(株)発足
- みずほ信託銀行(株)発足

平成13年

- 3月 ● みずほホールディングスの普通株式をロンドン証券取引所に上場
- 4月 ● みずほ信託銀行、プロダクト営業体制導入(主要業務ごとに事業本部を再編)
- 損害保険窓口販売開始(第一勧業銀行・富士銀行)
- 5月 ● みずほ証券、主要な投資銀行業務をフルラインで取り扱い開始
- 10月 ● 「ブランドステートメント」および「ブランドロゴ」を発表
- 11月 ● 確定拠出年金業務開始

平成14年

- 2月 ● みずほホールディングス、海外子会社による円建て非累積永久優先出資証券(3,565億円)発行
- 4月 ● 会社分割および合併により、3行を(株)みずほ銀行、(株)みずほコーポレート銀行に統合・再編
- みずほ証券、みずほ信託銀行、みずほホールディングスの直接子会社に
- みずほ銀行、みずほコーポレート銀行とみずほ信託銀行との間で信託代理店制度導入
- 10月 ● 変額個人年金保険窓口販売開始(みずほ銀行)
- 証券会社との同一フロアでの共同店舗開始(みずほ銀行)

平成15年

- 1月 ● (株)みずほフィナンシャルグループ設立
- 3月 ● みずほホールディングスの普通株式の東京証券取引所、大阪証券取引所、ロンドン証券取引所上場廃止
- グループ経営体制の再編
- みずほホールディングス、銀行・証券持株会社として、中間持株会社に
- みずほフィナンシャルグループの普通株式を東京証券取引所、大阪証券取引所に上場
- みずほインベスターズ証券、みずほ銀行の子会社に
- みずほ証券、みずほコーポレート銀行の子会社に
- みずほ信託銀行、みずほアセット信託銀行(株)が合併、みずほ信託銀行(株)に
- みずほホールディングス、みずほ信託銀行、戦略子会社等^{*}を、みずほフィナンシャルグループの直接の子会社または関連会社に
- ※資産管理サービス信託銀行(株)、第一勧業アセットマネジメント(株)、富士投信投資顧問(株)、興銀第一ライフ・アセットマネジメント(株)、ユーシーカード(株)、みずほ総合研究所(株)、(株)第一勧銀情報システム、(株)富士総合研究所、興銀システム開発(株)、みずほキャピタル(株)
- みずほフィナンシャルグループ発行の、第十一回第十一種優先株式、第十二回第十一種優先株式、第十三回第十三種優先株式の総額1兆819億3千万円の払込手続き完了
- 5月 ● (株)みずほプロジェクト、(株)みずほコーポレート、(株)みずほグローバル、(株)みずほアセット設立
- 6月 ● (株)みずほアドバイザーズ設立

みずほフィナンシャルグループの主要な事業の内容

みずほフィナンシャルグループは、銀行持株会社として、銀行、長期信用銀行、証券専門会社、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理ならびにこれに附帯する業務を行うことを事業目的としています。

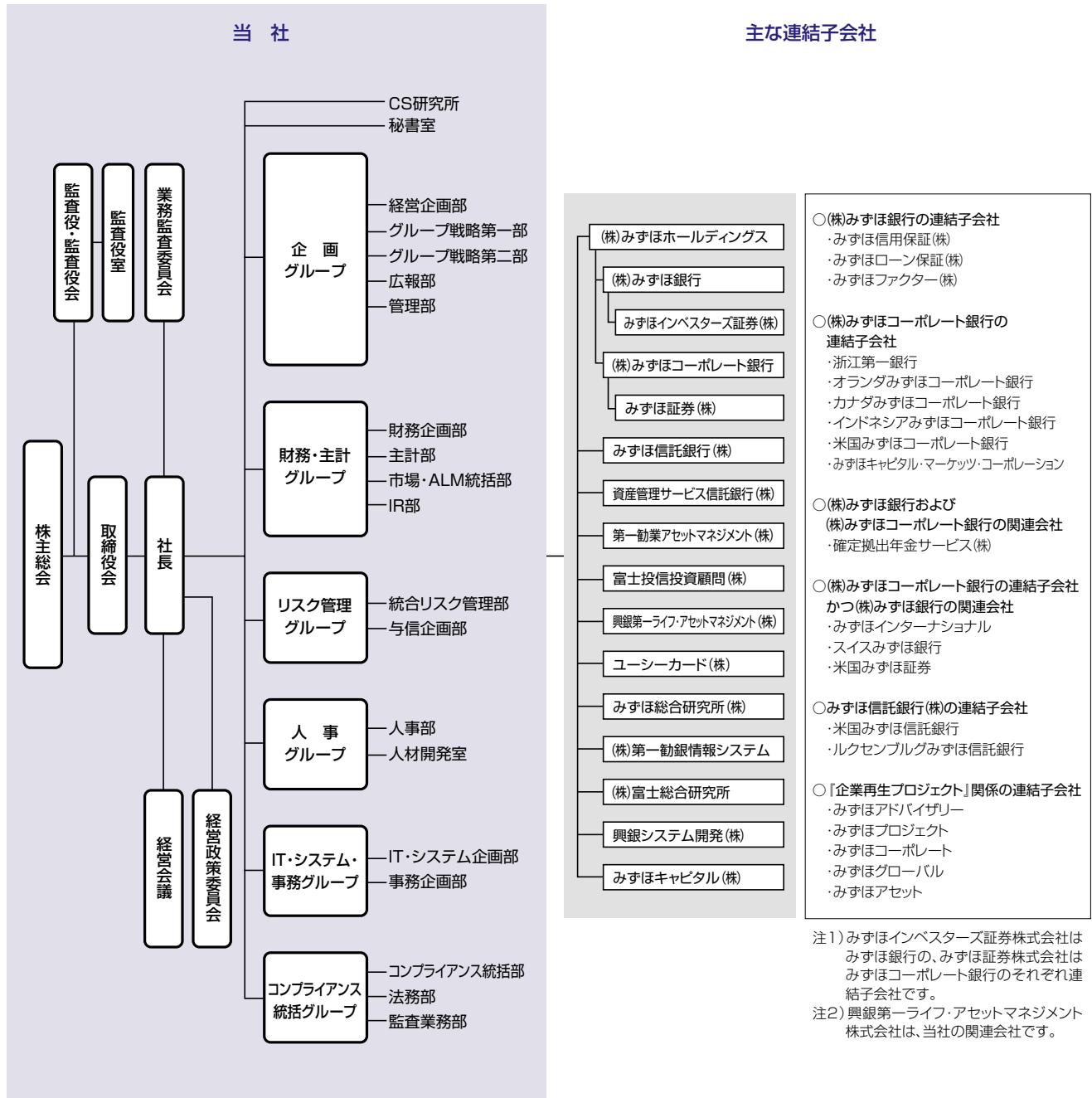
当社は、グループ事業ポートフォリオ戦略の企画立案、グループ会社間のシナジー効果実現の推進、リスク管理・コンプライアンス・内部監査体制の強化を通じて、適切な経営管理機能を

発揮し、グループ総合力の向上に努めています。また、主要グループ会社への直接的な経営管理を通じて、関連会社の統合、共通インフラの活用等の経営合理化を推進し、統合効果を早期に実現します。さらに、グループの中核的役割をになう銀行部門および証券部門においては、みずほホールディングスと連携しつつ、適切な経営管理とグループ会社関連提携推進を実施しています。

みずほホールディングスの主要な事業の内容

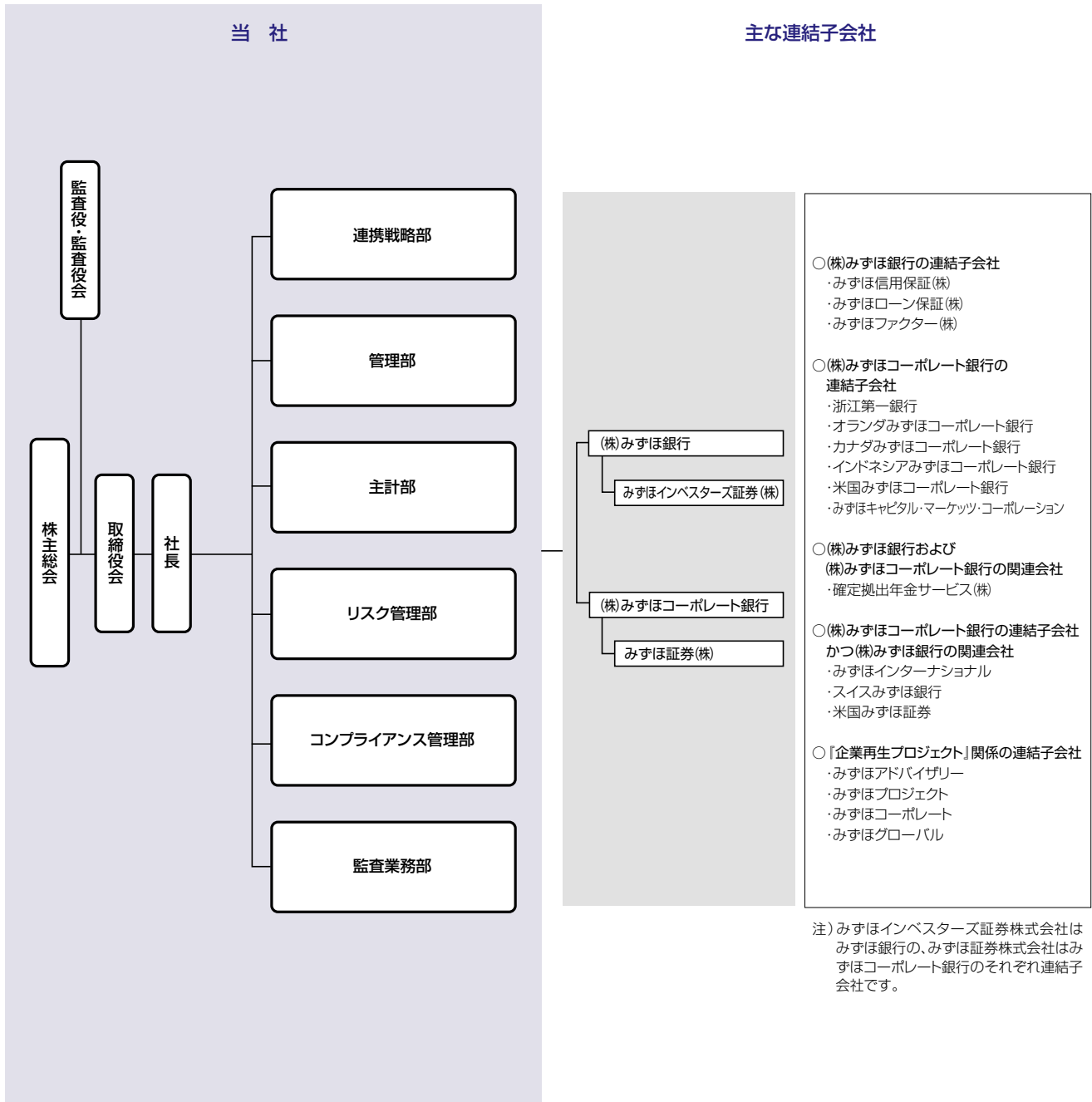
みずほホールディングスは、みずほ銀行とみずほコーポレート銀行間の連携強化ならびに銀行・証券の連携強化をになう中間持株会社として、みずほフィナンシャルグループと連携しつつ、傘下銀行・証券会社の適切な経営管理と提携推進を実施しています。

みずほフィナンシャルグループの組織図およびグループ事業系統図



みずほフィナンシャルグループ、みずほホールディングスのコーポレートデータ

みずほホールディングスの組織図およびグループ事業系統図



みずほフィナンシャルグループの役員

取締役

取締役社長 (代表取締役)	まえ だ 前 田	てる のぶ 晃 伸*
取締役副社長 IT・システム・事務グループ長 (代表取締役)	すぎ やま 杉 山	せい じ 清 次*
常務取締役 財務・主計グループ長兼 市場・ALM統括部長	まち だ 町 田	みつる 充*
常務取締役 企画グループ長兼 コンプライアンス統括グループ長	かわ だ 河 田	じゅん 潤*
取締役	さい とう 齋 藤	ひろし 宏
取締役	く どう 工 藤	ただし 正
取締役	ふく ほん 福 原	よし 春 義
取締役	グレン・S・フクシマ	

監査役

常勤監査役	たけ うち 竹 内	あき お 彰 雄
常勤監査役	うえ だ 上 田	ひで み 秀 美
監査役	うめ ざわ 梅 澤	せつ お 節 男
監査役	の ざき 野 崎	ゆき お 幸 雄
監査役	は せがわ 長谷川	とし あき 俊 明

執行役員

常務執行役員	リスク管理グループ長兼 人事グループ長兼人材開発室長	つか もと たか 塚 本 隆	し 史
執行役員	IT・システム・事務グループ長補佐	すぎ た よし 杉 田 義	あき 明

- 注) 1. *の取締役は執行役員を兼務しています。
 2. 取締役のうち、福原義春およびグレン・S・フクシマの両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役です。
 3. 監査役のうち、梅澤節男、野崎幸雄および長谷川俊明の3氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役です。

みずほホールディングスの役員

取締役

取締役社長 (代表取締役)	まえ だ 前 田	てる のぶ 晃 伸
取締役	さい とう 齋 藤	ひろし 宏
取締役	く どう 工 藤	ただし 正
取締役	おお さわ 大 澤	よし お 佳 雄
取締役	ほ さか 保 坂	たいら 平
取締役	いわ い ひで 岩 井 英	し 司
取締役	なか い しょう 中 井 晶	いち 一

監査役

常勤監査役	の だ ひろ 野 田 博	あき 明
監査役	は せがわ 長谷川	とし あき 俊 明
監査役	たけ うち 竹 内	あき お 彰 雄

- 注) 監査役のうち、長谷川俊明氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役です。

(平成15年6月25日現在)